

平成三十年度 大妻中野中学校 海外帰国生入学試験 十月二十一日 問題用紙

(シンガポール会場)

# 国語

受 験 番 号	
番	
氏 名	

## 受験上の注意

- (一) この問題用紙は表紙を含めて9ページあります。
- (二) 試験開始後ただちにページ数を確認して下さい。
- (三) 問題用紙、解答用紙それぞれに受験番号と氏名を忘れずに記入して下さい。  
受験番号は算用数字で記入して下さい。
- (四) 試験時間は四十分です。
- (五) 解答は全て解答用紙に記入して下さい。
- (六) この試験は百点満点です。

□ 次の文章をよく読んで、あとの各問に答えなさい。

大学生になって上京し、一人暮らしを始めたとき、私は決心しました。もっと明るく積極的な男になろう、自分を変えようと。①昔の私を知っている人はほとんどいない。これは自分を変えるチャンスだ、と思いました。②無理やり、積極的に活動しました。

北海道に子供たちを連れて行って一カ月キャンプをするボランティアのサークルに入りました。いくつかの大学をまたがるサークルでした。それから、やりたかった美術部に入りました。思いっきり、自分の思いをぶつけて、作品の制作をしました。二年生の時には社交性が要求される外担当になりました。三年生の時には部長にもなりました。自費出版の小冊子の挿絵を描いたりもしました。「お客がほいほいバンド」というふざけた名前のバンドでサクスを吹いたりもしました。

最初は積極的な活動に慣れなくて、たくさん失敗をしました。ぐったり疲れました。ぐったり疲れました。楽しかった。今振り返ると、もつといろいろとできたという気もしますが、当時としては精一杯、フル回転でした。

テニス、スキー、ウインドサーフィンなど、スポーツもしました。ディスコにも行きました。バブルのちよつと前くらいのころです。バイトもしました。焼き鳥屋の皿洗いから、家庭教師まで。恋愛もしました。

広島の両親に、毎週、今の生活は楽しいと手紙を書きました。本当に楽しかった。大学生のときは、毎日、「今日は昨日よりも確実に楽しくて充実している」と自信を持って言えるくらい充実感がありました。それを手紙に書くと、母は心配したものです。隆司は無理をして楽しいと言っているのではないかと。優しい親心ですね。十八年間育ててくれた母が驚くくらい、私は変わったのです。

**b**、心から言いたい。先天的な気質なんて、なんともなる。経験が人を変えるのです。日本人は諸外国人に比べてセロトニンの分泌が少なく、もともと幸せになりにくい国民であるらしい、などという研究結果があります。だったら、変えればいい。セロトニンがあふれ出るような樂觀的な自分を作ればいいんです。

③「自分が〇〇のように振る舞うよう、気をつける」ことや、「自分を変える」ことのためには、認知科学でいうところの「メタ認知」が重要です。メタとは、「上の」とか「超」という意味。メタ認知とは、「超認知」。自分の認知をもうひとつ上のメタイヤ（上の階層）から見ることで。自分が笑ったり怒ったり悲しんだりしているとしましょう。これが、あなたの心が行っている「認知」です。「④メタ認知」とは、「笑ったり怒ったり悲しんだり」している自分を客観的に見ている心の働きのことです。人間は、さすが、高度な動物で、認知とメタ認知を同時に行うことができます。何かをしながら、その自分を見ることが。

**c**、⑤これが得意な人と苦手な人がいるようです。すぐカーツとなる人って、いますよね。冷静なときには紳士なのに、カーツとなると、人が変わったように感情が高ぶって手を付けられない。

ある知人は、冷静なときに「またやっちゃったね。やるまいとおもっているんだけど、カーツとなると、止まらなくなるんだよね」と言います。冷静なときにはメタ認知ができています。冷静に自分を見ている。しかし、カーツとなると、メタ認知が利かなくなってしまう。冷静に自分を見る

自分が働かなくなっている。

理性の力や人の目を気にする自分がメタ認知に関係していると考えるでしょう。

で、自分を変えるには、自分は今どう振る舞っているかを、メタな視点から冷静に見る必要があります。メタ認知をしているから、自分の状態が客観的にわかる。だから、改善できる。つまり、変わるのです。

私は、自意識過剰<sup>かじょう</sup>で人の目を過度に気にする子供でした。自分がどう見られているかということが気になって、結局、何もできなかった子供時代。精神的金縛り<sup>かなしばり</sup>です。言い換えると、自分がどう見えるかを自分で確認するメタ認知への感受性が高かった（高すぎた）のでしょう。**d**、そういう人は、実は、自分を変えやすいのかもしれませんが。なぜなら、認知している主観的な自分と、それを冷静にみている客観的な自分（コーチ）を、同時並列的に置くことが得意だということですからね。

大学に入ってから前向きで楽観的になれた理由や、学生のころよりも今の方がさらにそうなれた理由の一つは、今述べたメタ認知を心がけたからかもしれません。メタ認知が得意だった私は、自分を分析し、客観視し、改造した。考えてみると、私は、人間の心について分析するのが好きなんです。だから、昔は、自分の心を分析して自己改造した。今は、どうすれば幸せになれるかという人間の心のメカニズムについて研究したり本を書いたりしている。どちらも、まさに、人間の認知について客観的にモデル化しているということです。

学生のころよりも今のほうがさらに前向きで楽観的になれた二つめの理由は、歳をとるとともに脳の働きが変化し、細かいことが気にならなくなってきたからかもしれません。

こういうことかというのと、二十代くらいのころの私は、緻密<sup>ちみつ</sup>で正確に物事をこなすような人間でした。いわば、まだまだ今より神経質だった。**e**、「⑥関係性への着目」よりも「個別要素への着目」のほうが得意な青年でした。だから、迅速<sup>じんそく</sup>かつ確実に、細かい仕事をこなしたものです。人間ロボットまたは人間コンピュータ。しかし、歳を重ねるというのは面白いことですね。だんだん、細かい仕事はできなくなってくる。同時に、全体が見えるようになってくる。**x**「老」というのでしょうか。⑦脳の一千億個の神経細胞がうまく具合につながりあって、全体としてバランスよく働くようになってきた。細かいことを考えるための脳の神経回路は劣化して、全体のことしか考えられなくなった、ともいえます。悪く言うと、**y**「老」。記憶力も、緻密な思考力も、低下した。しかし、実はそれは悪いことではなく、年長者のシステムとしての<sup>f</sup>でホリスティック（全体としての）な知恵に置き換わっていったということなのではないかと思うのです。**f**、細かいことが気にならなくなるのですから、楽観性の促進です。

読者のみなさんは、おいくつでしょうか。若い方は、まだ脳の働きがいい。だから、細かいことに目がいく。でも、まあ、なんとかかなると楽観的に構えてください。細かいことは気にしない。逆に、経験豊富な方は、最近記憶力が落ちてきた、と気にされているかもしれませんが、気にする必要はありません。細かいことを考えない脳の構造を獲得して、より楽観的で幸せになれるようになってきたのですから、願ってもないことです。嘆<sup>なげ</sup>くより、喜ぶべきことです。若い方も、人間は段々そうなるようにできていると、楽しみにしてください。

（前野隆司『幸せのメカニズム 実践・幸福学入門』講談社学術文庫より）

(注) 注1 渉外……外部と連絡や交渉をすること。

注2 デイスコ……客に自由な踊りを楽しませるダンスホール的一种。

注3 バブル……地価や株価が極端に上がった一九八〇年代後半から九〇年代初めにかけてのバブル時代のこと。

注4 セロトニン……精神の安定を助ける化学伝達物質。

問一 ——部①「昔の私」の性格として本文の内容と**合わないもの**を次のア～オの中から二つ選び、記号で答えなさい。

- ア、内向的                   イ、朗らか                   ウ、悲観的                   エ、神経質                   オ、家庭的

問二 ——部②「無理やり、積極的に活動しました。」について、次の(Ⅰ)、(Ⅱ)の質問に答えなさい。

(Ⅰ) これに関する具体例は本文中のどこからどこまでに書かれていますか。

最初と最後の8字ずつを抜き出さない。(句読点があれば、それも一字として記入すること。以下の問題も同じ。)

(Ⅱ) 右のような具体例によって筆者が言おうとしているのはどのようなことですか。筆者の主張にあたる10字以内の部分を抜き出して答えなさい。

問三  a～fに当てはまる語句を次のア～カの中から一つずつ選び、それぞれ記号で答えなさい。ただし、同じ記号は一回ずつしか使えません。

- ア、ただし                   イ、しかも                   ウ、つまり                   エ、だから                   オ、そして                   カ、でも

問四 ——部③『自分が〇〇のように振る舞うよう、気をつける』ことや、『自分を変える』ことのためには、認知科学でいうところの「メタ認知」が重要です。」とありますが、それはなぜですか。その理由として次の文が正しくなるように、空欄に当てはまる表現を本文中から12～15字で抜き出して答えなさい。

「メタ認知」をしている人は(                   ) 12～15字 (                   ) から。

問五 次のA～Dの文章は、有名な作品の一部分です。

A  
メロスには竹馬の友があった。セリヌンティウスである。今はこのシラクスの市で、石工をしている。その友を、これから訪ねてみるつもりなのだ。久しく逢わなかったのだから、訪ねて行くのが楽しみである。歩いているうちにメロスは、まちの様子を怪しく思った。ひっそりしている。もうすでに日も落ちて、まちの暗いのは当たりまえだが、けれども、なんだか、夜のせいばかりではなく、市全体が、やけに寂しい。のんきなメロスも、だんだん不安になってきた。

B  
親譲りの無鉄砲で子どもの時から損ばかりしている。小学校にいる時分学校の二階から飛び降りて一週間ほど腰を抜かしたことがある。なぜそんな無闇をしたと聞く人があるかも知れぬ。別段深い理由でもない。新築の二階から首を出していたら、同級生の一人が冗談に、いくら威張っても、そこから飛び降りることはできない。弱虫やーい。と囃したからである。

C  
ところがふと気がつきますと、蜘蛛の糸の下の方には、数限りもない罪人たちが、自分ののぼった後をつけて、まるで蟻の行列のように、やはり上へ上へ一心によじのぼって来るではございませんか。犍陀多はこれを見ると、驚いたのと恐いので、しばらくはただ、莫迦のように大きな口を開いたまま、眼ばかり動かして居りました。自分一人でさえ断れそうな、この細い蜘蛛の糸が、どうしてあれだけの人数の重みに堪えることができましょう。

D  
「どうです。すこしたべてごらんなさい。」鳥捕りは、それを二つにちぎってわたしました。ジヨバンニは、ちよつと喰べてみて、(なんだ、やっぱりこいつはお菓子だ。チョコレートよりも、もつとおいしいけれども、こんな雁が飛んでいるもんか。この男は、どこかそこの野原の菓子屋だ。けれどもぼくは、このひとをばかにしながら、この人のお菓子をたべているのは、大へん気の毒だ。)とおもいながら、やっぱりぼくぼくそれをたべていました。

(I) — 部④「メタ認知」の具体例として最も適切なものを、A～Dの文章の中から一つ選び、記号で答えなさい。

(II) (I)のA～Dの作者、作品名を次のア～エの中から一つずつ選び、それぞれ記号で答えなさい。ただし、同じ記号は一回ずつしか使えません。

ア、夏目漱石『坊っちゃん』

イ、芥川龍之介『蜘蛛の糸』

ウ、宮沢賢治『銀河鉄道の夜』

エ、太宰治『走れメロス』

問六 — 部⑤ 「これ」が指すものを本文中から15字以内で抜き出して答えなさい。

問七 — 部⑥ 「関係性の着目」とは、何に着目することですか。  
次の空欄①、②に本文中から探した適切な言葉を補って、おきな答えを完成させなさい。

( ① ) と ( ② ) に着目する」と。

問八 本文中のX 老 と Y 老 について、「老」の下にあてはまる漢字一字をそれぞれ次のア～オの中から一つずつ選び、記号で答えなさい。ただし、同じ記号は一回ずつしか使えません。

ア、中      イ、化      ウ、体      エ、骨      オ、練

問九 — 部⑦ 「脳の一千億個の神経細胞がうまく具合につながりあって」とありますが、これによって人間はどのようなものを手に入れるのですか。次のア～オの中から最も適切なものを一つ選び、記号で答えなさい。

ア、メタ認知への感受性  
イ、人間の心のメカニズムの興味や関心  
ウ、迅速かつ確実に仕事をこなす能力  
エ、記憶力や緻密な思考力  
オ、システミックでホリスティックな知恵

問十 本文の内容とあっているものを、次のア～オの中から一つ選び、記号で答えなさい。

- ア、大学生のときの著者は、自分を変えようとして無理やり積極的に行動し、沢山の失敗を重ねた苦しさを、毎週母への手紙に書き続けた。
- イ、カーツとなって感情が高ぶってしまう人は、たとえ後から振り返って冷静に自分を見つめることができても紳士とはいえない。
- ウ、メタ認知への感受性が高い人は、自分がどう見られているかを気にしすぎる反面、自分を冷静に見つめて変えていくことに優れている。
- エ、著者が大学に入ってから前向きで客観的になれたのは、メタ認知を心がけ、細かいことを気にせず全体を見られるようになったからである。
- オ、若い人が細かいことに気がつくのはよいことであるが、年長者は細かいことを気にせず、全体を見てバランスよく働くようにすべきである。

二 次の各問に答えなさい。

A 漢字に関する問題

問一 次の①～④の——部について、カタカナは漢字に直し、漢字はその読み方をひらがなで答えなさい。

- ① 和様建築のテンケイ的テンケイな例を示した。
- ② 奈良や京都をカンコウする。
- ③ この日本庭園はとても風情フウセイがある。
- ④ 大きなはさみで布を裁カった。

問二 次の熟語の組み合わせは、漢字の画数をすべて加えた数が等しくなるようにできています。

①～④の□に当てはまる漢字を答えなさい。

〔例〕

6画 4画 8画 2画

安心 …… 協力

① 正月 …… □ 用

② 専門 …… □ 都

③ 就職 …… □ 間



④ 自転車…… 平線

**B** ことわざ・慣用句に関する問題

問三 次のことわざ・慣用句・故事成語の意味をあとのア～キの中からそれぞれ一つずつ選び、記号で答えなさい。

- ① 花より団子                      ② つむじを曲げる                      ③ 馬が合う                      ④ 五十歩百歩
- ア、大笑いをする                      イ、ひねくれる                      ウ、心変わりする                      エ、本質的には差がない                      オ、むだ話などをしてなまける
- カ、気が合う                      キ、風流を解さない

**C** 文法・言葉づかいに関する問題

問四 次の①～④の文章の表現で正しいものには○を、間違っているものには×を解答用紙に記入しなさい。

- ① 彼女の話はまったくおもしろい。
- ② 弟が駅までお送りいたします。
- ③ 彼に会えるとはまるで夢のようだ。
- ④ 先生が母にお話する。

